

- 03 ● 『長谷工グループCSR報告書2019』発行にあたって
- 04 ● 長谷工グループ理念
- 04 **長谷工グループを知る**
 - 時代が求める、住まいの創造 ～集合住宅と長谷工のあゆみ～
 - データで見る長谷工グループ
- 08 **トップメッセージ**
 - 長谷工コーポレーション 代表取締役社長 辻 範明
- 10 **長谷工グループが描く未来**
- 14 **特集** **探そう。挑もう。創っていこう。** 動き出した、長谷工の“イノベーション活動”。
- 14 **長谷工グループのCSR活動**
 - 長谷工グループのCSRマネジメント

- 18 **住んでいたい空間**
 - 多様なライフスタイルに応える住まいの提供
 - マンションの再生と住まいの価値向上
 - 地域コミュニティにおける交流支援
 - 品質マネジメントシステム
 - 安全・安心で快適な空間の実現
 - 住んでいたい空間を支える技術イノベーション
 - 暮らしを支える、技術・サービスの提供

- 26 **働いていたい場所**
 - 多様な人々の活躍
 - 労働環境・安全衛生
 - 人材育成・技術継承
 - サプライチェーン

- 38 **大切にしたい風景**
 - 環境マネジメントシステム
 - 施工 | 地球温暖化防止の取り組み
 - 施工 | 資源循環及び廃棄物削減の取り組み
 - 設計 | 環境配慮の取り組み
 - 設計 | 環境配慮の事例
 - 研究・技術開発 | 環境負荷低減を実現する技術
 - 環境活動に対する社会からの評価
 - オフィス | CO2削減・省エネ活動
 - マテリアルフロー
 - 環境会計

- 58 **信頼される組織風土**
 - コーポレート・ガバナンス
 - 社外取締役インタビュー
 - コンプライアンス／リスク管理体制
 - 情報セキュリティ・個人情報保護
 - 人権の尊重／CSR教育・啓発
 - 社会貢献活動

『長谷工グループCSR報告書2019』発行にあたって

長谷工グループは2017年に、組織的にCSRに取り組むことを決め、社内体制を整え、グループ社員による議論を重ねて「CSRビジョン」「CSR方針」を策定しました。この方針のもと、社員ひとり一人がCSRについて考え、業務を通じて自発的にCSRを実践していきます。

長谷工グループのCSRに対する想いや、現在取り組んでいること、今後の展望を広くお伝えするために、『長谷工グループCSR報告書2019』を発行します。本報告書を通じて、長谷工グループの社会課題解決と価値創造についてご理解いただくとともに、これからの活動にご期待いただければと思います。

長谷工グループ理念

企業理念	都市と人間の最適な生活環境を創造し、社会に貢献する。
行動指針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「お客さま第一」: 最良の品質と最善のサービスを提供しよう 2. 「誠実」: 誠意を尽くして仕事にあたり、信用をかちとろう 3. 「挑戦」: 総合力と行動力で新しい世界を切り拓こう 4. 「感謝と誇り」: 感謝の気持ちを忘れずに、自信と誇りをもって働こう 5. 「品格」: 志を高く、品格のある社会人をめざそう
グループスローガン	住まいと暮らしの創造企業グループ

編集方針

『長谷工グループCSR報告書2019』は、2018年度の長谷工グループのCSR活動に関して情報開示を行うとともに、ステークホルダーの皆様とコミュニケーションを図る目的で発行しています。

『長谷工グループCSR報告書2019』では、「トップメッセージ」において「長谷工グループが描く未来」に言及し、その具体的な取り組みとして「長谷工グループの価値創生活動」を紹介する「特集」を作成しました。また、活動報告は「4つのCSR取り組みテーマ」に準じた章構成をとっています。

対象期間: 2018年度(2018年4月～2019年3月)

但し、一部対象期間外の情報も含めています。

対象組織: 長谷工コーポレーション、子会社83社及び関連会社2社を対象としています。

発行: 2019年10月

前回発行: 2018年10月

ガイドラインへの対応

『長谷工グループCSR報告書2019』は、GRIスタンダードを参照しています。(参照の詳細については、当社Webサイトにてご確認頂けます。)

また、環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」を参考に作成しています。ガイドラインの内容すべてを網羅できてはおりませんが、長谷工グループのCSRの取り組みを中心に掲載しています。